

運営推進会議議事録

事業所名	川俣ホームデイサービスセンター
開催日時	令和8年5月28日（木）13時30分～14時30分
開催場所	川俣ホーム家族介護者教育室
参加者	利用者家族代表者 3名 市町村関係 2名 地域住民代表者 1名 事業所職員 5名 有識者 1名
議題	（1）通所介護の利用状況および活動状況の報告 （2）事故・ヒヤリはつと報告および苦情報告 （3）令和7年度事業報告および令和8年度事業計画 （4）地域サロンの活動報告 （5）利用中の様子について （6）体操プログラム体験 （7）意見交換・質疑応答 （8）次回運営推進会議日程について

（1）通所介護の利用状況および活動状況の報告（令和7年10月～令和8年3月）

＜利用状況＞

地域密着型通所介護（Ⅰ型）定員15名 認知症対応型通所介護（Ⅱ型）定員12名

○利用者数

		R7.10	11月	12月	R8.1月	2月	3月	R7年度実績
	稼働日数	27日	25日	25日	24日	24日	26日	308日
Ⅰ型	利用者延べ人数	316人	289人	296人	295人	282人	324人	3544人
	平均利用人数	11.7人	11.6人	11.8人	12.3人	11.8人	12.5人	11.5人
	平均稼働率	78.0%	77.1%	78.9	81.9%	78.3%	83.1%	76.7%
	登録人数 (うち要支援・事業対象者)	35人 (7人)	33人 (7人)	33人 (6人)	32人 (5人)	35人 (6人)	36人 (8人)	34人 (6人)
Ⅱ型	利用者延べ人数	145人	135人	138人	129人	134人	134人	1626人
	平均利用人数	5.4人	5.4人	5.5人	5.4人	5.6人	5.2人	5.3人
	平均稼働率	44.8%	45.0%	46.0%	44.8%	46.5%	42.9%	44.0%
	登録人数 (うち要支援)	19人 (0人)	20人 (0人)	22人 (0人)	18人 (0人)	19人 (0人)	18人 (0人)	19人 (0人)

※事業対象者…「基本チェックリスト」の実施により、要支援（要介護）状態となることを予防するための援助を行なう必要があると該当した方のこと

○介護別登録者状況（令和8年3月現在） ※（前回…令和7年9月現在）

	支援1・事業対象者	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計（前回）
Ⅰ型	1人	7人	13人	11人	3人	1人	0人	36人(33人)
Ⅱ型	0人	0人	1人	6人	8人	0人	3人	18人(19人)

※男女比（3月登録分）総数54人（男10人：女44人）※男女比（前回登録分）総数52人（男8人：女44人）

○平均要介護度

I 型 (前回)	1.5 (1.6)
II 型 (前回)	3.2 (3.4)

○年齢別利用者状況（令和 8 年 3 月現在）

	60 代	70 代	80 代	90 代	100 代	平均年齢
I 型 (前回)	1 人 (1 人)	3 人 (2 人)	14 人 (13 人)	18 人 (17 人)	0 人 (0 人)	89.15 歳 (89.07 歳)
II 型 (前回)	1 人 (1 人)	2 人 (4 人)	5 人 (4 人)	10 人 (10 人)	0 人 (0 人)	87.69 歳 (87.16 歳)

○当事業所の一日の職員配置状況

I 型（定員 15 名）	II 型（定員 12 名）
生活相談員 1 人	生活相談員 1 人
看護師（機能訓練指導員兼務）1 人	看護師（機能訓練指導員兼務）1 人
介護職員 2～3 人	介護職員 1～2 人

○一日の勤務体制（※ I・II 型合わせての合計職員数）

早番（8:00～17:00）	日勤（8:30～17:30）	遅番（9:00～18:00）
4 人	2 人	1～3 人

〈活動状況〉

月	デイの行事・行事湯	施設全体
R 7. 10 月	出前サロン、地域ケア会議、花湯（秋桜）	家族会奉仕作業、秋祭り、管理職養成研修、サービス評価、全体会、消防総合訓練
11 月	運営推進会議、出前サロン、紅葉狩り（花工房）、花湯（菊）	感染症 B C P 訓練
12 月	出前サロン、忘年会、ゆず湯、冬至かぼちゃ作り	
R 8. 1 月	初詣で、正月遊び	歯科勉強会
2 月	地域ケア会議、サロン交流会、節分	百歳賀寿祝式典、節分、法人業務改善プロジェクト発表会
3 月	認知症初期集中支援チーム検討委員会、花湯（桜）	ひな祭り、消防総合訓練、全体会

※毎月：「デイ会議」「消防訓練」「お誕生会」 ※定期的：デイ便り発行・居宅事業所訪問

（2）事故・ヒヤリはっと報告および苦情報告（令和 7 年 10 月～令和 8 年 3 月）

〈事故・ヒヤリはっと報告〉 ヒヤリはっと…事故に至る前に未然に防止した事象

事故 2 件（裂傷、転倒）

ヒヤリはっと 8 件（裂傷、異食、尻もち、溺水、その他）

相談援助事故 0 件

車両事故 4 件（利用者宅の庭石にドアをぶつける、利用者宅の塀に擦る、バッグをする際利用者宅の物置小屋の柱にぶつける等）

〈苦情報告〉

受付件数 0 件

(3) 令和7年度事業報告および令和8年度事業計画

昨年度の取り組み内容と成果を報告し、今年度の重点方針や予定している活動について説明します。
※詳細は別紙資料をご覧ください。

(4) 地域サロンの活動報告

昨年度の活動状況と参加状況を振り返り、今年度の活動計画について簡単にご紹介します。 ※詳細は別紙資料をご覧ください。

(5) 利用中の様子について

ご利用者の日常の過ごし方や活動の様子、外出行事などの取り組みを写真とともに報告します。 ※スクリーンをご覧ください。

(6) 体操プログラム体験

今年度から、機能訓練指導員が作成した新しい体操プログラムを導入し、日々の活動に取り入れています。このプログラムを継続して実施し、利用者の皆さまに定着していくよう取り組んでいます。また、運動の効果がより分かりやすく伝わるよう、記録方法や評価の仕組みを工夫し、成果が“可視化”できる形で示していく予定です。利用者一人ひとりのニーズに合わせた内容に調整しながら、無理なく続けられる体操を提供していきます。

本日は実際に、体操を体験していただき取り組みの目的や内容をご理解いただく機会といたします。

(7) 意見交換・質疑応答

【地域代表 T様】 出前サロンについてですが、昨年お願いした駅前サロンの件です。鶴沢公民館をお借りして実施しました。皆さん体を動かしたりして良かったと言っており、ありがとうございました。

【事業所】 ありがとうございます。今年はぜひ施設見学も行っておりますので、デイサービスがどのような場所かをご覧くださいながら、皆さんとお話ししつつ過ごしていただければと思います。ぜひご検討ください。

【地域代表 T様】 今年の計画はすでに組んでしまったので、また来年お願いします。

【事業所】 ありがとうございます。

【有識者 T様】 地域のデイサービスはなかなか大変だと思いますが、Ⅱ型のほうで半分以下の稼働率となっており、かなり厳しい状況が見受けられると感じました。先ほどの説明で、職員配置が多く、頑張っている様子が伝わりました。また、この資料にあるような様々な行事を行いながら稼働率向上に努めていると思いますが、令和7年度の収支状況は大丈夫なのかと心配しながら数字を見ていました。

【事業所 所長】 職員は本当に頑張っています。ご利用者は予約制のため、半年先・一年先の予約状況が読めません。そのため、いつでも満員の方がご利用できるよう職員数を確保しています。実際には、満員を想定した人数の半分しか来ない日でも同じ職員数で運営しているため、非常に厳しい状況です。施設全体では特養やショートステイなど他事業も行っているため、全体としては収支が成り立っていますが、デイサービス単独ではかなり厳しい状況です。できる限り一人でも多くの利用者様にご利用いただき、デイサービスが継続できるよう努めてまいります。ご近所でデイサービスをご利用されたほうが良いと思われる方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介をお願いいたします。

【市町村関係 A様】 令和8年度の計画にあるように、サービス内容や取り組みが分かりやすく記載されており、現在も様々な取り組みをされていて、催し物やお便りなどもとても分かりやすくて良いと思いました。動画の中で、小学生の職場体験や消防のAED講習など、居宅ケアマネだけでなく色々な方が訪問されていることが分かりました。他にも取り組みはありますか？

【事業所】 6月には川俣高校生のインターンシップがあります。また、敬老会の際には地域の方々が慰問に来てくださっています。

【市町村関係 A様】 そうなんですね。ありがとうございます。

【市町村関係 S 様】 色々と工夫されており、感心しました。令和8年度の事業計画の中に「口腔ケアについて基本的な手順や確認ポイントを職員間で共有する」とありますが、これは職員間で口腔ケアの勉強を行うということですか？

【事業所】 はい。職員間でどのように口腔ケアを行うか学んでいきたいと考えています。入れ歯の方、自歯で自分で磨ける方、それぞれの口腔ケアの方法や仕上げの仕方など、勉強会を通して学ぶ準備を進めています。また、歯科受診が難しい方もいらっしゃるため、自分の歯がある方にはできるだけ維持していただけるよう、口腔ケアや歯磨きの方法をまとめた手順書を利用者向け（自立者向け）に作成したいと考え、今年度の目標としてチームを作り準備を進めています。

【市町村関係 S 様】 分かりました。口腔ケアはとても大事ですね。町でも歯科衛生士さんによる歯科衛生教室を行っているので、専門家の話を取り入れるのも良いと思います。また、体操プログラムで身体を使う体操をされているとのことでしたが、食事前の口腔体操は嚥下にも良い効果があるので、ゆくゆくはそういった体操も取り入れてみてはどうかと感じました。

【事業所】 お口の体操は何年も前から取り入れており、食事前にⅠ型・Ⅱ型ともに職員がパタカラ体操を含めて実施しています。利用者からは「なぜこの言葉なのか」と聞かれることもあるため、その意味も説明しながら、発声練習や唾液腺マッサージを継続しています。

【市町村関係 S 様】 ありがとうございます。

【利用者家族 K・Y 様】 私の家族も症状が徐々に悪化しているのですが、デイサービスが生活の中心になっており、デイサービスに行って帰ってきて食事して寝て、また行くというリズムができていて、おかげさまでうまく機能していると思います。自宅では運動や入浴が難しい状況なので、毎日の入浴や体操、歌などがとても助かっています。私一人で介護しているため、何をしたら良いか分からず、何もしないまま座っているだけになってしまうので、今の川俣ホーム中心の生活が非常に機能しており助かっています。私自身も安心しています。いつもお世話になりありがとうございます。

【事業所】 こちらこそ、いつもありがとうございます。

【利用者家族 K・S 様】 体操も見せていただき、いつもこういうことをしているのだなと思いました。母に聞いても覚えていないので分からないのですが、連絡帳を見ると色々なレクリエーションが書いてあり、どんなゲームなのか想像しています。母は全てに参加しているわけではないですよね？家では「疲れた、疲れた」としか言わないので。

【事業所】 最初は「やらない」とおっしゃいますが、結果的には全て参加されています。

【利用者家族 K・S 様】 面倒を見ていただいているのだなと感じ、感謝しています。

【事業所】 私たちのほうが元気とパワーをいただいています。今年度も新たな取り組みをスタートしていますが、何よりもデイサービスに来られた利用者様とご家族様が安心して利用できることが一番の目的です。何かあった場合は、ご家族様や居宅事業者様と情報共有しながら進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

8、次回運営推進会議日程について

令和8年11月頃予定